

協 定 説 明 書

遠賀川河川事務所管内における災害時等応急対策工事（堰・水門設備）に関する基本協定の締結については、この協定説明書によるものとする。

1. 公告日 令和8年1月28日

2. 基本協定締結者

国土交通省 九州地方整備局 遠賀川河川事務所長 今井 勝一
福岡県直方市溝堀一丁目1番1号

3. 基本協定の概要等

(1) 基本協定名

遠賀川河川事務所管内における災害時等応急対策工事（堰・水門設備）に関する基本協定

(2) 基本協定（案）は、別添－1のとおりである。

(3) ここに記載のない基本協定の概要は、公告1. (2)～(6)のとおり。

4. 基本協定締結のために必要な要件

公告2. (1)～(9)のとおり。

5. 担当部局

〒822-0013 福岡県直方市溝堀一丁目1番1号
国土交通省 九州地方整備局 遠賀川河川事務所 施設管理課
担当：施設管理課長（内線391）
施設管理係（内線393）
電話 0949-22-2032

6. 資料の作成及び提出

(1) 本協定締結の参加希望者は、4. 基本協定手結のために必要な要件を証明するため、次に掲げるところに従い申請書及び技術資料を提出しなければならない。

なお、期限までに申請書及び技術資料を提出しない者並びに参加資格がないと認められた者は、基本協定を締結することができない。

① 提出期間： 令和8年1月28日（水）から令和8年2月12日（木）までの土曜日、日曜日及び祝祭日を除く毎日、8時30分から17時00分まで。

- ② 提出場所： 上記５．に同じ。
- ③ 提出方法： 以下の方法のいずれかにより提出する。
- １）持参、郵送等
 郵送は書留郵便に限る。託送は書留郵便と同等のものに限る。
 - ２）電子メール
 本協定に係る申請書等の送付を受け付けるメールアドレスは、
 「hiraoka-y8910@mlit.go.jp」です。
 なお、様式－１については会社の代表印を押印した資料の
 スキャンデータを PDF にして提出すること。
- （２） 申請書は、別記「様式－Ａ」により作成すること。
 技術資料は、「８．技術資料の作成方法及び留意事項」及び
 別記「様式－１～５」により作成すること。
 ①会社の代表印を押印すること。

７．評価に関する事項等

（１） 評価項目と評価基準

別表－１の各評価項目について、評価基準に基づき評価する。

８．技術資料の作成方法及び留意事項

記 載 事 項	内 容 に 関 す る 留 意 事 項
（１） 提出資料表紙 【様式－１】	表紙は〔様式－１〕とする。（代表者印を押印すること。）
（２） 対象機械設備の 工事実績、点検整備 の実績 【様式－２】	① 提出様式は〔様式－２〕とする。 ② 対象となる代表的な工事実績（様式－２（１））点検整備 実績（様式－２（２））を各々１件記載する。なお、実績 を有していない場合は記載しなくてよい。 ③ 工事実績の対象期間は、平成２２年度から当該年度（当該 公告日までの間）に締結したものとする。点検整備実績は、 過去５ヶ年度＋当該年度（令和２年４月１日から当該公告 日までの間）に締結したものとする。 ④ 実績として認める機械設備は、公告２．（７）による。 ⑤ 契約図書等の写し ⑥ 上記④の施工実績として、記載した工事に係る財団法人日 本建設情報総合センター「工事実績情報サービス」（以下、 C O R I N S）の工事カルテの写しを添付すること。

	<p>⑦ ただし、当該工事がC O R I N Sに登録されていない場合は、契約書の写しを提出すること。点検整備実績は契約書の写しを提出すること。</p> <p>⑧ なお、C O R I N Sに登録されている場合でも上記②に示した内容が判断できない場合、またはC O R I N Sに登録されていない場合には、②に示した内容を判断できる契約図書等の写しも併せて提出すること。</p>
<p>(3) 企業情報 【様式－3】</p>	<p>① 提出様式は「様式－3」とする。</p> <p>② 災害時等応急対策を担当する予定の本社（本店）、支店、営業所の所在地を記載すること。</p> <p>③ 会社を設立してからの継続的年数を記載する。</p>
<p>(4) 災害時等応急対策 工事の協定締結実績 【様式－4】</p>	<p>① 提出様式は「様式－4」とする。</p> <p>② 対象となる協定は、公告1.(2)と同様な目的の「災害時等応急対策工事（堰・水門設備）」に関する協定とし、過去5ヶ年度＋当該年度（令和2年4月1日から当該公告日までの間）に締結したものの中から、代表的な実績を1件記載する。契約の相手方は国、県、市町村に限る。</p>
<p>(5) 資格保有技術者の 雇用者数及び遠賀 川河川事務所まで の到着時間 【様式－5】</p>	<p>① 提出様式は「様式－5」とする。</p> <p>② 対象となる技術者の資格は、「1級・2級土木施工管理技士」とする。</p> <p>③ 派遣する技術者が在籍する拠点の所在地及び遠賀川河川事務所までの到着時間を記載する。</p> <p>・到着時間は技術者が在籍する拠点の所在地から遠賀川河川事務所まで高速自動車道、一般道で換算した場合の距離及び到着時間を記載する。（到着時間は、高速自動車道80km/h、一般道30km/hで算出する事）「様式－5（2）」</p>

※ 上表中（2）から（4）までの実績は元請けでの実績や協定元であることを証明できる資料（契約書のコピー等）を添付して下さい。

9. 協定説明書に対する質問

（1）協定説明書に対する質問がある場合においては、次により提出すること。

- ① 提出期間：令和8年1月28日（水）から令和8年2月4日（水）までの土曜日、日曜日及び祝祭日を除く毎日8：30分から17時00分まで。

② 提出場所：上記５．に同じ。

③ 提出方法：以下の方法のいずれかにより提出する。

１）持参、郵送等

郵送は書留郵便に限る。託送は書留郵便と同等のものに限る。

２）電子メール

質問の送付を受け付けるメールアドレスは、

「hiraoka-y8910@mlit.go.jp」です。

（注）電子メールにより提出した場合は、メール送信後５．担当部局へ電話で着信の確認をすること。

（２）（１）の質問に対する回答は、電子メール等により令和８年２月９日（月）までに行う。

１０．基本協定締結者の通知

（１）基本協定締結者への通知

基本協定締結者、非締結者への決定通知の期日については、令和８年３月１１日（水）を予定している。

（２）基本協定締結の期日

基本協定締結の期日については、令和８年３月２３日（月）を予定している。

１１．参加資格がないと認めた者に対する理由の説明

（１）参加資格がないと認められた者及び申請書及び資料等が適正と認められなかった者は、担当部局に対して参加資格がないと認めた理由等について、次により書面にて説明を求めることができる。（様式は自由とする。）

① 提出期限：令和８年３月１６日（月）１７時００分。

② 提出場所：上記５．に同じ。

③ 提出方法：以下の方法のいずれかにより提出する。

１）持参、郵送等

郵送は書留郵便に限る。託送は書留郵便と同等のものに限る。

２）電子メール

説明の送付を受け付けるメールアドレスは、

「hiraoka-y8910@mlit.go.jp」です。

（注）電子メールで提出した場合はメール送信後、５．担当部局へ電話で着信の確認をすること。

（２）（１）の質問に対する回答は、令和８年３月１９日（木）までに説明を求めた者に対し、電子メール等により回答する。

1 2. 評価結果の無効

公告に示した参加資格のない者が提出した申請書等、及び虚偽の記載をした者は決定を取り消す。

1 3. その他

(1) 資料の作成提出に係わる費用は提出者の負担とする。

(2) 提出された資料は競争参加資格確認以外に提出者に無断で使用しない。

(3) 提出された資料は返却しない。

(4) 提出期間以降における資料の差し替え及び再提出は認めない。

別表－1:評価項目及び評価内容

遠賀川河川事務所管内における災害時等応急対策
工事(堰・水門設備)に関する基本協定の締結

分 類	評価項目	評価内容	配点
1)企業の施工実績等	近隣地域内工事の実績及び点検整備の実績	申請された工事1件及び点検整備1件の実績	30
	工事成績の評価	地整内(2ヶ年＋当該年度)の当該工事種別の平均点	10
	継続的な営業に基づく信頼度	企業の営業年数の継続性	10
	防災業務の実績	災害時応急対策工事(堰・水門設備(扉体面積10㎡以上))の協定締結実績	10
2)雇用技術者	雇用者の資格保有者数	「1級・2級土木施工管理技士」の資格保有者人数	20
3)事務所までの到着時間	派遣技術者が在籍する拠点の所在地から派遣場所までの距離及び到着時間	派遣技術者の所在地から遠賀川河川事務所までの距離及び到着時間	20

堰一覧表

出張所	施設名	河川名 距 離	所在地	種別	扉体					開閉機				完成 年月	施工 業者	備考
					型式	純径間 m	有効高 m	投影面積 ㎡	門数	型式	動力		台数			
											形式	出力				
河口堰	遠賀川河口堰	遠賀川 2/000	遠賀郡水巻町猪熊	制水	シェル構造ローラゲート	46.5	6.5	302.3	7	ワイヤーロープ ウインチ式 2M2D	電動	18.5kW	14	S54.7	栗本	
				調節	2段式シェル構造ローラゲート	46.6	6.5	302.9	1	ワイヤーロープ ウインチ式 2M4D	電動	15.0kW	2	S54.7	栗本	
				微調節	起伏ゲート	10.0	2.8	28.0	1	片側油圧シリンダ式	電動	3.7kW	1	S54.7	栗本	
				魚道	起伏ゲート	3.5	1.5	5.1	1	片側油圧シリンダ式	電動	0.75kW	1	S54.7	栗本	
宮田	花ノ木堰	犬鳴川 0/300	直方市大字植木	制水	シェル構造ローラゲート	25.0	4.7	117.5	2	ワイヤーロープ ウインチ式 1M1D	電動	22.0kW	2	S49.6	三菱	
				調節	2段式プレートゲータ構造ローラゲート	5.0	5.2	26.0	1	ワイヤーロープ ウインチ式 1M2D	電動	3.7kW	1	S49.6	三菱	
直方	岡森堰	彦山川 3/180	直方市大字上境	制水	シェル構造ローラゲート	34.5	4.9	169.1	2	ワイヤーロープ ウインチ式 2M2D	電動	15.0kW	4	S56.5	田原	
				調節	起伏ゲート	5.0	2.7	13.5	1	片側油圧シリンダ式	電動	3.7kW	1	S56.5	田原	
田川	高柳堰	彦山川 11/630	田川市大字楠	制水	シェル構造ローラゲート	21.7	4.33	94.0	3	ワイヤーロープ ウインチ式 1M1D	電動	11.0kW	3	S56.5	佐世保	
				調節	起伏ゲート	5.0	2.13	10.7	1	片側油圧シリンダ式	電動	2.2kW	1	S56.5	佐世保	
	楠堰	彦山川 14/200	田川市大字伊田	中央	シェル構造ローラゲート	30.2	3.6	108.7	1	ワイヤーロープ ウインチ式	電動	11.0kW	1	S61.5	石播	
				左岸	プレートゲータ構造ローラゲート	14.8	3.6	53.3	1	ワイヤーロープ ウインチ式	電動	5.5kW	1	S61.5	石播	
				調節	2段式プレートゲータ構造ローラゲート	10.8	3.6	38.9	1	ワイヤーロープ ウインチ式	電動	5.5kW	1	S61.5	石播	
	岩下堰	中元寺川 11/630	田川郡糸田町大字川宮	制水	シェル構造ローラゲート	22.0	2.87	63.1	2	ワイヤーロープ ウインチ式 1M1D	電動	7.5kW	2	S58.5	酒井	
				調節	起伏ゲート	5.0	1.5	7.5	1	片側油圧シリンダ式	電動	1.5kW	1	S58.5	酒井	
	今井堰	金辺川 3/240	田川市大字夏吉	制水	起伏ゲート	21.5	2.05	44.1	2	両側油圧シリンダ式	電動	5.5kW	1	S57.3	日本自動	
	川久保堰	金辺川 3/600	田川郡香春町大字香春	制水	起伏ゲート	23.6	2.42	57.1	2	両側油圧シリンダ式	電動	5.5kW	1	S57.3	西田	

水門一覧表

出張所	施設名	河川名 距 離	所在地	種別	扉体					開閉機				完成 年月	施工 業者	備考
					型式	純径間 m	有効高 m	投影面積 ㎡	門数	型式	動力		台数			
											形式	出力				
中間	鶴前水門	西川 2/760	遠賀郡遠賀町大字若松	制水	2段式プレートカッター構造ローラゲート	11.0	3.6	39.6	1	ワイヤーロープウインチ式 1M1D	電動	5.5kW	1	S54.6	ミゾタ	
				調節	プレートカッター構造ローラゲート	1.2	1.0	1.2	1	スピントル	電動	0.75kW	1	S54.6	ミゾタ	
				調節	フラップゲート	1.2	1.0	1.2	1	ウインチ			1	H12.3	太田	
飯塚	庄司川水門	遠賀川 29/150	飯塚市幸袋	制水	プレートカッター構造ローラゲート	12.74	4.8	61.2	1	ワイヤーロープウインチ式 1M1D	電動	5.5kW	1	S58.2	丸島	